

～外壁塗装を検討する前に～

読めばすぐわかる、失敗しない塗装工事

6つの防衛策

はじめに

新築して十年を過ぎた頃から、あなたの家には塗装の営業マンが次々にやって来るようになりました。そして「塗装がはがれているところがある」「雨漏りの原因になるから塗装した方がいい」と多い日には三人も四人も訪ねてくる。ポストを覗けばチラシが山のように。受話器を取れば「塗装をしませんか」と、何度断ってもセールスの電話。

断り続けるのに閉口してきたあなただったが「そんなに私の家はいたんでいるのだろうか」と同時に気がかりにもなっていく。そのうち、訪ねてくる営業マンの煩わしさと熱心さに負け、塗装工事を決断する。

そしていよいよ工事が始まりました。完成後の出来映えはどうだろうと期待と不安の中、工事は順調に進み八分ほどが完了した時、塗るはずだった箇所が塗られていないのに気づいた。職人に聞いたすと「そこは塗らないことになっている」という。

営業マンに確認をすると「塗ると約束した覚えはない」という。結局、言った言わないの話になってしまった。契約前の人の良さそうな笑顔は一転して、威圧的な態度となり、最後には「塗るのであれば別料金になる」と言い出した。なお悪いことに、窓ガラスにペンキが付いているの気づいたのでクレームを言うと「多少のペンキが付くことは仕方ない」と軽く流されてしまった。

なんだか、納得のいかないまま工事は完了ということになり、なんと物やゴミまで散乱した状態のまま、さっさと引き上げてしまった。

「信頼して頼んだはずなのに・・・」。着工日に工事代金を全額払ってしまったのが失敗の始まりだったのか。すっきりしない気分の後悔だけが残った。

このまま泣き寝入りするのは悔しいと消費者生活センターに相談をしたが、事務的な扱いでらちがあかず、何の解決にもならなかった。

塗装業者に対する悪印象ばかりが残った。

私は、よくお客様から「以前に、塗装工事をやったら屋根を壊された」「工事が終わった

ら追加料金を請求された」「塗装がはがれたので、クレームを言っても対応してくれない」と、こういった話を何度も聞きます。また「知り合いに頼んで手抜きをされた気がするが、かえって何も言えなくなってしまった。それに、金銭が絡むとその後の付き合いもギクシャクしてしまうことを後から知った」と言うのも少なくない。だからこそあなたは、そうなってしまう前に考えてほしいことがあるのです。

では、一体どうしたら納得のいく工事をしてもらえるのだろうか。

その答えは簡単です。そして答えさえ見つかれば、何の心配もなく安心して工事を任せられるのです。もちろん、仕上がりも最高の出来が十分に期待できるわけです。

私は塗装工事を計画しているあなたのために、このレポートを書いたのです。それは、今まで明らかにされていなかった「塗装工事で失敗しない6つのポイント」、そして「納得、満足の塗装工事」が実現できるノウハウなのです。

私が提唱する塗装工事で失敗しない6つのポイントは、「だれにでも」「簡単に」「一発で見極められる」と三拍子そろっています。しかしこの方法は、私が独自に開発したものではありません。

なく、そもそもビルメンテナンス業界や公共工事では、当然のように実行されていることです。

このノウハウを応用して私は、塗装工事で失敗しないためのポイントを説明するため、自らハケを握り、数多くの塗装工事を経験、研究してきました。そして「塗装工事の裏側」「剥離の謎」を解き明かすことができました。

この方法は、あなたが一日中朝から晩まで目を光らせながら、職人を監視するなどという必要もなく、このマニュアル通りに行えば、自然に納得、満足の塗装工事が実現できるのです。

訪問、電話、チラシと毎日のように塗装業者が飛び込んでくる。それは裏を返せば最大の業者選びのチャンスであるのです。このレポートに書かれている方法を実践してもらえば、あなたは安心して業者に工事を任せられます。安心して工事を任せられるとはどういうことか。

それは完成度の高い工事を十分に安い価格で施工してもらおうことができる、ということですよ。